

科目名	英語コミュニケーション	教員名	おおつば 大罇 ひでき 秀樹	開 講 コース	作物生産 花 園 芸	2 年次	前・後期
<p>・目的と内容</p> <p>英語によるコミュニケーションを意図する者として、目は日本の外、世界に向けていたい。外にある良いものを取り入れて自分のものにするのも良いが、このコースでは、自分の内にあるものを、たとえ貧弱であろうと、英語という媒体を用いて、外・世界に向けて発信する備えをする。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：30 回]</p>							
<p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 進行形 (1) 前置詞とからめて ささまざまな動作の表現 2 . 進行形 (2) 過去形と過去進行形 過去進行形の応用 英作文 3 . 進行形 (3) イラストを見て質問をし、答える練習 作文「昨日・時に何をしていたか」 4 . 英語の発音 (1) [p, t, k, b, d, g], 応用会話文 5 . 助動詞 (1) 動詞との関わり、否定文などにする、意味合い、have to ~ など 6 . 助動詞 (2) 「面接」会話文の理解と文中の助動詞の用法に注目 7 . 助動詞 (3) can, have to, must, Shall I ~?, Will you ~? の用法、応用英作文 8 . 助動詞 (4) 助動詞を駆使して「来週の予定」について語る 英語で履歴書を書いてみる 9 . 英語の発音 (2) [w, y, m, n, sh, j] 他、応用会話文 10 . Wh 疑問文 (1) Who を用いる疑問文の構造徹底研究 その他の Wh 疑問文 How ~? 11 . Wh 疑問文 (2) 「迷子探し」会話文の理解 12 . Wh 疑問文 (3) 「迷子探し」会話文に用いられている Wh 疑問文の研究 13 . Wh 疑問文 (4) どういう状況でどうい疑問文を使うか 練習問題 英作文 14 . 英語の発音 (3) [f, v, th, r, l], 応用会話文 15 . 前期試験 				<p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 基本動詞 (1) get, have, come & go, bring & take の用法 2 . 基本動詞 (2) 「応援依頼」会話文を読んで理解する 文中の get, have などの用法 3 . 基本動詞 (3) 基本動詞の正しい使い方の練習、応用英作文 4 . 基本動詞 (4) 「A 地点から B 地点への移動」基本動詞を正しく用いて英語で表現 5 . 基本動詞 + 前置詞、形容詞 + 前置詞 (1) put on a jacket, be good at ~ など 6 . 同上 (2) 様々な組み合わせと意味の変化、物の数え方 7 . 同上 (3) 「コンサートの様子」文の理解と正しい動詞選択 8 . 同上 (4) 動詞 / 形容詞と前置詞を正しく結びつける練習、英文を組み立てる練習 9 . 同上 (5) 応用英作文 Are you good at ~? Can you ~? ~ belong to ~ などを用いる 10 . 英語による自己表現 (1) 伝えたい内容の整理とそれを短文で英語にする 11 . 同上 (2) 文の接続 and, but, or, so, when などの接続詞を用いて 12 . 同上 (3) ユキと Susan がやり取りした手紙の内容理解 13 . 同上 (4) 手紙の内容に基づいた英会話を完成させる 14 . 同上 (5) 世界の 6 都市を訪れることを想定した様々な英語表現、希望体験、持ち物等 15 . 後期試験 			
<p>・講義の進め方</p> <p>英語の構造を基本からもう一度学びませんか。あれこれ間違った覚え方をしている場合もありますので、それを正し、新たに覚え直しましょう。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>定期試験 (前期・後期) の他、前の授業の内容に基く小テストを随時行います。宿題も出ます。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>授業中の質問、意見の発表はいつでも歓迎！授業への「積極的参加」を希望します。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書： 『発信型 シンプル・イングリッシュ』 三修社 <small>はっしんがた</small> 参考書： 自分のレベルに合った辞典 (例文の多いもの) を持つように。電子辞書可。携帯辞書の使用は教室では禁止します。</p>							